校長室だより

令和4年(2021年) 2月28日発行(No.16) 柏原市立堅下北中学校 校長 坂本 篤俊

令和3年度学校教育診断アンケート結果考察

先日、保護者の皆様方にご回答いただきました「学校教育診断アンケート」の集計ができましたので お知らせいたします。本年度は、282家庭の内200家庭から回答をいただきました。

回収率は70.9%となっています。

今年度も昨年度に引き続きコロナ禍でのスタートでした。常に感染防止対策下での学校生活でしたがアンケート全体を見ると、肯定的評価が65%を超えている設問が24項目中15項目ありました。学校の取り組みが保護者の方々に一定理解されてきていると考えられます。しかし、今まで積み重ねてきたものがコロナ禍で見直す必要に迫られている状況です。人とのつながりは中学生の時期に体験し学ぶことに意義があります。保護者・地域の方々が来校しにくい中で、そのような学校での学びを切らさないように工夫しました。よりよく生きるための基本となるのが人と人とのつながりであり、それはどのような状況下でも変わるものではないからです。また、主体的・対話的で深い学びや、個別最適化された学びが、これからの時代を生きる子どもたちに必要です。特にコミュニケーション力は今後の人生において必要不可欠なので、全教育活動で育む取り組みをしています。施設については、夏の除草作業で保護者の皆様の協力を頂きました。また、生徒一人ひとりへのPC配付、HR教室のプロジェクター設置も完了しました。PCは日常的な使用に加えて休校の際の家庭学習にも活用できます。

2 学期後半より生徒用トイレの洋式化工事が始まり、卒業式までに完成の見通しがたちました。校舎の老朽化については、教育委員会と連携しながら修繕を行い、学習環境の充実に取り組んでいきます。また、環境美化活動が浸透してきました。清掃活動の充実が、より良い学習環境の確保につながればと思います。

【授業について】

授業においては、学習班を活用してしてのペアワークや3~4人でのグループワークを推奨していますが、今年度は感染防止対策をする必要があったため一斉授業が多くなりました。また、教室の座席はできるだけ男女クロスの市松模様になるようにしています。自分の意見を自分の言葉で伝える機会を大切にし、深い学びにつながるようにしています。また、柏原市教育委員会主催の学校園教育推進事業の発表をとおして職員研修を深め、授業力向上に務めました。教員間の授業見学を行い、互いの授業改善につながるようにしました。「堅下北中学校の授業は楽しくわかりやすい」という設問で、生徒の

69.4%が肯定的評価をしています。各教科の基礎基本が身につき、生徒一人ひとりが目標を達成できるように、更に教員の授業改善を進めて行きます。学力向上には学校やクラスの雰囲気も大切です。「堅下北中学校の雰囲気はよく、みんな生き生きと活動している」という設問に対し、生徒は76.7%が肯定的評価をしていて、安心できる環境で学習している生徒が多いと考えられます。今後も教員の授業力の向上と生徒の学力向上に取り組み続けます。

【生徒指導について】

学校は安心・安全をめざしています。最近は器物損壊等の事象は減りましたが、SNSのトラブル事象が増加傾向にあります。自宅で過ごす時間が増え、情報収集や友人との交流のためのSNS利用も増えています。ICTの活用は現代では欠かせないものであるので、使用時のマナーやセキュリティ学習が必要です。様々な機会の中で進めて行きます。また、生徒一人ひとりの個性を大切にする生徒指導をめざしています。今年度中に行った、制服についてのアンケートでは生徒や保護者の皆様の貴重な回答を頂きありがとうございました。様々な決まり事や約束事も時代に即して柔軟に判断し、普遍的なものとそうでないものとを見極めながら進めて行きます。丁寧に生徒たちと関わることで、自分が大切にされていることを実感し、北中生が「よりよい社会を創る大人」に育ってほしいと願っています。

生徒指導に関する質問の肯定的評価は「先生は、丁寧に相談に応じてくれる。」71.4%、「先生は、自分のもっている力や努力したことの評価を適切にしている。」78.7%、「先生は、まちがった行動には厳しく対応し、規律を守るように指導している。」83.4%と、教員の指導に対して子どもたちは一定の理解を示しています。しかし、不安や不満を抱えている生徒もいますので、更に丁寧に配慮ができる学校をめざします。

【学習環境について】

施設・設備の改修が進んでいます。今は、生徒用トイレの洋式化工事中です。トイレの使用状況で学校の様子が分かると言っても過言ではありません。これまでの先輩が大切にしていたものを引き継ぐ気持ちをもちながら、新しくなったトイレを大切に使えるようにしたいと思います。整った学び舎で、落ち着いた学習環境をめざします。

今年度も多数の回答ありがとうございました。これまでの取組みをとおして、少しずつですが改善されている部分があります。それらを整理・検証しながら、皆様の思いに応えられるように教職員全体で議論を重ね、方針を打ち出し、学校改善に取り組み、「信頼される学校づくり」をより一層推進してゆきたいと考えています。これからも保護者の皆様方のご協力とともに、本校の子どもたちが生き生きと3年間を過ごし、卒業後の未来へと歩みだせるよう、より一層努力してゆきます。

なお、生徒及び教職員の回答を含む結果考察は、学校のHPにおいて公開する予定です。